

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05010000	産業建設課 産業係		
大事業 C D	02	(目標)		—				中事業 C D	04	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	02	森林環境基金事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	05	農林水産業費	02	林業費	02	林業振興費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	1, 903	生活保全林整備事業（危険木の除去） 勝山字見城寺 0.1ha	4, 590	768
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費			3	2
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費	1, 903		4, 587	766
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1, 903	基準額・補助率・歳入科目コード等	4, 590	
1 国庫支出金				
2 県支出金	1, 903		4, 587	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源			3	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 4104】（環境・景観）「河川及び森林環境の保全・整備の促進」			
目的 地域住民の生活環境の保全を図るため、里山林の整備・管理を実施する。また、森林所有者による森林整備の実施が困難な水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林について、水源かん養機能や土砂流出防止、水質浄化、二酸化炭素の吸収、生物多様性の保全など公益的機能の高い環境保全林に整備する。 猿啄城展望台登山道については、道本体が痛み安全な登山を妨げる箇所が散見されるため、改修を行う。			
事業の概要 勝山字前山、洞、洞口、城ヶ洞等の洞林道沿いの森林及び、郷部山、深萱・酒倉線の東通学路沿いの森林にて間伐を実施する。猿啄城展望台登山道において、県産間伐材を材料とした階段を新設または、階段の改修を実施する。			
事業の実績 森林整備(間伐)面積 R 5 年度 1.9ha R 4 年度 0.0ha(展望デッキ設置、遊歩道整備のみ) R 3 年度 11.5ha R 2 年度 12.0ha R 元年度 11.4ha H 30 年度 10.8ha H 29 年度 0.4ha			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標(課題・改善策等) 整備後の森林の維持管理について、数年後に元の状態に戻ってしまっている箇所があるため、土地所有者と協定等を結び、今後の維持管理について謳う必要がある。			

事務事業評価の結果(1 次)	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年度 事務事業調書						事業主体	05010000	産業建設課 産業係				
大事業 C D	02	(目標)	—						中事業 C D	04	(施策)	—			
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	03	林道改修事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	05	農林水産業費	02	林業費	02	林業振興費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	0		0	0
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 4104】（環境・景観）「河川及び森林環境の保全・整備の促進」			
林道の機能維持管理等			
事業の概要			
林道の崩れたところなどの補修			
事業の実績			
林道改良延長 R 5 年度 0m R 4 年度 0m R 3 年度 180m R 元年度 20m H 30 年度 ーm H 29 年度 21m			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）			
山間の林道のため、大雨の際は度々土砂が流出するが、通行車両は狹友会に限られるため、全体的な改良は行わず、その都度破損個所のみ修繕を行う。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年度 事務事業調書						事業主体	05010000	産業建設課 産業係			
大事業 C D	02	(目標)	-					中事業 C D	04	(施策)	-				
		(政策)								(主要な取り組み)					
小事業 C D	04	森林環境税事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	■ 成果目標がある	成果指標	森林整備（間伐等）累計面積			
款項目	05	農林水産業費	02	林業費	02	林業振興費	小事業区分	新規・継続		□ 成果目標がない	目標値	184.3	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R O 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	1,964	酒倉字国実地内（加茂川沿い）の竹林の除去	1,994	1,702
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費			6	2
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	1,964		1,988	1,700
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,964	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,994	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1,964		1,994	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 4104】（環境・景観）「河川及び森林環境の保全・整備の促進」	
地域住民の生活環境の保全を図るため、里山林の整備・管理を実施する。また、森林所有者による森林整備の実施が困難な水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林について、水源かん養機能や土砂流出防止、水質浄化、二酸化炭素の吸収、生物多様性の保全など公益的機能の高い環境保全林に整備する。	
事業の概要	
間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する事業	
事業の実績	
森林整備(竹林整備)面積 R 5 年度 100.9ha R 4 年度 0.38ha R 3 年度 0.2ha R 2 年度 0.2ha R 元年度 0.1ha	
事業の成果指標	事業の目標値
森林整備（間伐等）累計面積	単位 h a
	R07 年度末 105
	R08 年度末
	R09 年度末
R07 年度の到達目標(課題・改善策等)	
整備後の森林の維持管理について、数年後に元の状態に戻ってしまっている箇所があるため、土地所有者と協定等を結び、今後の維持管理について謳う必要がある。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年度 事務事業調書							事業主体	05010000	産業建設課・産業係			
大事業 C D	31	(目標)	—					中事業 C D	14	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	農業経営基盤強化事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	05	農林水産業費	01	農業費	06	農地費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等				前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	15, 000	県宮特農管事業 (坂祝東部)				10, 650	5, 100
1 報酬		R2 当初 : 2, 999, 865 調査・設計 (BP南)					
2 ～4給料手当等		R2. 3 補正 : 11, 800, 000 B P 南路線工事 (R3実施)					
5 災害補償費		R3 当初 : 2, 700, 000 調査・設計 (BP北)					
7 報償費		R3. 9 補正(県) : 7, 500, 000 酒倉路線工事 (R4実施)					
8 旅費		R3. 3 補正 : 7, 277, 580 BP北路線工事					
9 交際費		R4 当初 : 10, 530, 000 BP北路線工事、酒倉大針線工事					
10 需用費		R4. 12補正 : 5, 245, 200 BP北路線工事 (R5実施)					
1 消耗品費		R5 当初 : 9, 754, 800 BP北路線工事 (予定)					
2 燃料費		R6 当初 : 7, 650, 000 BP北路線工事 (予定)					
3 食糧費							
4 印刷製本費							
5 光熱水費		(坂祝西部)					
6 修繕料		R6 当初 : 3, 000, 000 調査・設計 (西部地区)					
その他							
11 役務費							
12 委託料							
13 使賃料							
14 工事請負費							
15 原材料費							
16 公財購							
17 備品購入費							
18 負補交	15, 000					10, 650	5, 100
19 扶助費							
20 貸付金							
21 補てん賠							
22 償利割							
23 投資出資金							
24 積立金							
25 寄附金							
26 公課費							
27 繰出金							

○ 財 源 計	15, 000	基準額・補助率・歳入科目コード等	10, 650	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	15, 000		10, 650	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 3103】（農業）「農業基盤の強化」	
老朽化した農水管の漏水事故が坂祝町黒岩地内で平成22年2月に発生したことから、老朽化した農水管の改築工事を早急に行う必要が生じたため、農業用幹線配水路の布設替えなど農業基盤維持に必要な取り組みを行う。 また、ため池については、県土地改良事業団体連合会の診断を受け、必要に応じて改修を行う。 ・木曽川右岸用水補助金・・土地改良施設の維持補修、事務費等に要する経費の一部を補助 ・土地改良適正化事業拠出金補助金・・町土地改良区に対し、事業実施に必要な拠出金を補助 ・木曽川用水施設保全事業補助金・・農業用パイプラインの保全負担額の町負担分（水資源町負担分） ・県宮特農管事業補助金・・町土地改良区に対し、県宮事業負担分の全額を補助	
事業の概要	
老朽化した農業用設備の改築を働きかけ、農業基盤の強化を図る。 農業用施設の改修等県単事業に対して負担金を支出して、ため池等の改修を実施する。 ☆緊急改築事業　～R2まで ☆特農管事業（坂祝東部）　R2～R6 〃（坂祝西部）　R6～R10	
事業の実績	
令和5年度　県による石綿管の布設替え 令和4年度　県による石綿管の布設替え 令和3年度　県による石綿管の布設替え 令和2年度　水資源機構による農水管の布設替え、県による石綿管の布設替え（坂祝東部地区） 令和元年度　水資源機構による農水管の布設替え 平成25～30年度　水資源機構による農水管の布設替え	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R07 年度末
	R08 年度末
	R09 年度末
R07年度の到達目標（課題・改善策等）	
県と要調整（R6坂祝西部地区事業の採択）	

事務事業評価の結果 (1 次)	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果 (2 次)	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年度 事務事業調書					事業主体	05010000	産業建設課・産業係					
大事業 C D	31	(目標)	-					中事業 C D	15	(施策)	-				
		(政策)								(主要な取り組み)					
小事業 C D	01	農作物被害対策事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☒ 成果目標がある	成果指標	有害鳥獣の駆除数		
款項目	05	農林水産業費	02	林業費	01	林業総務費	小事業区分	新規・継続			☐ 成果目標がない	目標値	50	目標年度	令和12年度

	R O 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	3, 060	経常的に実施している事業以外ありません。	1, 558	1, 635
1 報酬	165		150	233
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費	1, 330		898	1, 093
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	86		190	48
1 消耗品費	31		190	48
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料	55			
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料	140		160	130
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	1, 339		160	131
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	3, 060	基準額・補助率・歳入科目コード等	1, 558	
1 国庫支出金				
2 県支出金	1, 738		520	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1, 322		1, 038	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 3104】（農業）「農作物被害への対策」	
イノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害の軽減を図る。 (現状) 平成22年ぐらからイノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害が多くなっている。	
事業の概要	
イノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害対策として、農地への有害鳥獣の侵入を防止する柵の設置を支援する。 有害鳥獣駆除（捕獲）に対する補助金の交付を行う。 特定外来生物の処分を委託する。 農業共済などと協力して農家にわな免許の取得を促す。 ・H30年から小動物の報償費について11,000円→7,000円に変更。火葬代（4,000円）を町で負担したため ・R5年から鳥獣被害実施隊の報酬を10,000円→15,000円に変更。 ・R5年から防除柵の補助率を30/100→1/2（補助金の上限を一箇所15,000円）に変更。 ・R5年から新規で防除資材等補助を開始。（追い払い等の購入の1/2以内（補助金の上限を15,000円）	
事業の実績	
有害鳥獣駆除	R 5 年度（猟友会:駆除動物スズメ162羽、イノシシ71頭、小動物37頭） R 4 年度（猟友会:駆除動物スズメ204羽、イノシシ34頭、小動物57頭） R 3 年度（猟友会:駆除動物スズメ350羽、イノシシ14頭、小動物57頭） R 2 年度（猟友会:駆除動物スズメ390羽、イノシシ11頭、小動物65頭） R 元年度（猟友会:駆除動物スズメ174羽、イノシシ10頭、小動物51頭）
事業の成果指標	事業の目標値
イノシシなどの有害鳥獣の駆除数	単位 頭／年度 R07 年度末 57 R08 年度末 R09 年度末
R07 年度の到達目標（課題・改善策等） ・有害鳥獣の駆除 50頭/年度 ・新規猟友会員の確保 1名/年度	

事務事業評価の結果（1次）	－	R07年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2次）	－	R07年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05010000	産業建設課・産業係			
大事業 C D	51	(目標)	—				中事業 C D	50	(施策)	—				
		(政策)	—						(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	10	農業委員会事務経費				事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	05	農林水産業費	01	農業費	01	農業委員会費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	9,843	農業委員会 6回開催	9,197	8,669
1 報酬	2,405	農業委員による遊休農地全体調査 年1回実施	2,405	2,160
2 ～4給料手当等	6,486	農地の集積・集約化に向けての座談会開催	5,888	5,596
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費	26		51	
9 交際費				
10 需用費	242		193	181
1 消耗品費	242		193	181
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	287		281	276
12 委託料	209		191	268
13 使賃料	88		88	88
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	100		100	100
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	9,843	基準額・補助率・歳入科目コード等	9,197	
1 国庫支出金				
2 県支出金	2,200		2,251	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	7,643		6,946	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★ 7次総 3102】（農業）「遊休農地の解消」 耕作放棄地 1.5ha 【★ 7次総 3106】（農業）「農地の集積・集約化」 30ha 利用権設定等の面積		
農業の振興		
事業の概要		
農地法に基づく農地の権利移動の許可、農業経営基盤強化促進法に基づく農地利用集積計画の決定、遊休農地に関する措置を中心とした農地行政等		
事業の実績		
農家へのはたらきかけ 令和 5 年度 集落座談会8地区 農業委員会7回開催 権利移動33件 令和 4 年度 集落座談会開催無し 農業委員会7回開催 権利移動27件 令和 3 年度 集落座談会開催無し 農業委員会6回開催 権利移動41件 令和 2 年度 集落座談会開催無し 農業委員会7回開催 権利移動41件 令和元年度 集落座談会9地区 農業委員会6回開催 権利移動42件 平成30年度 集落座談会9地区 農業委員会6回開催 権利移動32件 平成29年度 集落座談会9地区 農業委員会7回開催 権利移動25件		
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R07 年度末
		R08 年度末
		R09 年度末
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）		
タブレットを活用し効果的な農地の集約・集積や耕作放棄地対策を行いたい。 ・農地集積・集約化 利用権設定等面積5ha（新規分） ・遊休農地の解消 耕作放棄地 0.6ha		

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 —評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05010000	産業建設課・産業係			
大事業 C D	51	(目標)	—				中事業 C D	50	(施策)	—				
		(政策)	—						(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	80	農地等整備事務経費				事業年度	H18 ～ H31		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	05	農林水産業費	01	農業費	06	農地費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度

(単位：千円)												
	R O 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額				
○ 経 費 計	15,806	・土地改良関係負担金（県土連）					21,002	14,629				
1 報酬		・土地改良関係補助金（土地改良区）										
2 ～4給料手当等		・多面的機能支払交付金補助金（保全隊5組織）										
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料							5,500					
13 使賃料												
14 工事請負費								970				
15 原材料費	10						10					
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	15,796						15,492	13,588				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割								71				
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	15,806	基準額・補助率・歳入科目コード等	21,002	
1 国庫支出金				
2 県支出金	10,754		16,290	
3 町債				
4 その他特財	8		1	
5 一般財源	5,044		4,711	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★7次総 3103】（農業）「農業基盤の強化」		
農業施設の保全・管理を適正に行い、施設の長寿命化を図る。		
事業の概要		
農業施設を保全・管理するために関係各種負担金等の支出を行う。 ・岐阜県土地改良区 ・町土地改良区 ・ふるさと保全隊		
事業の実績		
令和 5年度実績	多面的機能交付金補助金	他
令和 4年度実績	多面的機能交付金補助金	他
令和 3年度実績	多面的機能交付金補助金	他
令和 2年度実績	多面的機能交付金補助金	他
令和元年度実績	多面的機能交付金補助金	他
平成30年度実績	多面的機能交付金補助金	他
平成29年度実績	多面的機能交付金補助金	他
平成28年度実績	多面的機能交付金補助金	他
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R07 年度末
		R08 年度末
		R09 年度末
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）		
土地改良区、ふるさと保全隊と連携し、農業施設の保全・管理を適正に行い、施設の長寿命化を図る		

事務事業評価の結果（1次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	01	(目標)		-				中事業 C D	06	(施策)		-			
		(政策)								(主要な取り組み)					
小事業 C D	01	住宅・建築物耐震化助成等事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	耐震診断の実施件数	
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続	□ 成果目標がない		目標値	30	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	5,747	○委託料	4,600	278
1 報酬		木造住宅耐震診断事業 5 戸		
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費		○補助金		
7 報償費		耐震補強等工事補助事業 補強工事：1 戸 除却工事：1 戸		
8 旅費		建築物耐震診断補助事業 1 戸		
9 交際費		ブロック塀撤去補助事業 5 件		
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	6		6	1
12 委託料	413		237	95
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	5,328		4,357	182
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	5,747	基準額・補助率・歳入科目コード等	4,600	
1 国庫支出金	2,514		2,206	
2 県支出金	1,424		1,005	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1,809		1,389	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4307】（消防・防災・救急）「住宅の耐震化の促進」			
建築物の耐震化を進めることで、被災時における家屋の倒壊を減らす。			
【R3～R12 重点事業★】			
事業の概要			
木造建築物の耐震診断及び耐震補強工事の実施に対して補助を行う。また、制度を周知するため、町ホームページへの掲載や啓発ローラー作戦を実施する。			
【制度内容】			
木造住宅の耐震診断：無料で受けられる			
木造住宅の補強工事：最大101.9万円までの補助を受けられる			
【耐震診断の件数】			
実施件数累計20件（H27年度～R5年度）			
【全体目標】			
県の耐震改修計画、国の基本方針を踏まえて、住宅及び多数の者が利用する建築物の耐震化率を9割に近づける			
事業の実績			
令和5年度			
耐震診断実施件数2件／目標値30件		事業開始からの診断実績	106件
ブロック塀撤去補助件数2件		事業開始からの撤去件数	20件
令和4年度			
耐震診断実施件数0件／目標値30件		事業開始からの診断実績	104件
ブロック塀撤去補助件数3件		事業開始からの撤去件数	18件
事業の成果指標		事業の目標値	
耐震診断を実施した一般住宅の件数		単位	件／年度
		R07 年度末	15
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標(課題・改善策等)			
令和5年度の診断件数は目標数の30件に対し2件の実績となった。耐震診断また、耐震診断後の改修工事・除却工事についても継続的な周知及びローラー作戦を行い、目標達成を目指す。			

事務事業評価の結果(1次)	—	R07年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R07年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05020000	産業建設課・建設係		
大事業 C D	01	(目標)		—				中事業 C D	06	(施策)		—		
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—		
小事業 C D	02	橋梁耐震化事業				事業年度	R03 ~ R12	成果目標		☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	01	道路維持費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度

(単位：千円)													
	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額					
○ 経 費 計	0	○令和7年度 実施事業なし					8,000	4,334					
1 報酬		○対象橋梁数 47橋											
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料							8,000	4,334					
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等					8,000	
1 国庫支出金							4,400	
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源							3,600	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 4308】（消防・防災・救急）「交通インフラの耐震化の促進」	
震災発生時の橋脚の破損や落橋による橋梁が使用（通行）不可能になることを防止する。	
事業の概要	
橋梁長寿命化修繕計画策定 大門橋補修及び落橋防止システム設置工事 一色大橋補修工事 勝山4号線1号橋補修工事 酒倉橋補修工事 新寿後川橋補修工事 工事積算・監督業務委託	
事業の実績	
令和6年度 37橋点検完了。 令和5年度 10橋点検完了。 平成30年度から令和元年度において2回目の点検を完了した。 平成29年度までに橋梁点検を40橋で実施。 平成24年度から平成27年度において、大門橋、一色大橋、勝山4号線1号、新寿後川橋、酒倉橋補修及び落橋防止システム設置工事を実施した。	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R07 年度末
	R08 年度末
	R09 年度末
R07年度の到達目標（課題・改善策等）	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	01	(目標)	-					中事業 C D	06	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	03	浸水被害軽減対策事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	雨水貯留浸透施設補助件数		
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	5	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	200	○補助金	780	19
1 報酬		浸水対策工事補助金 1 件		
2 〜4給料手当等		浄化槽転用雨水貯留施設設置補助金 1 件		
5 災害補償費		雨水簡易貯留施設設置補助金 5 件		
7 報償費		雨水浸透施設設置補助金 5 件		
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	200		780	19
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	200	基準額・補助率・歳入科目コード等	780	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	200		780	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 4 3 1 0】（消防・防災・救急）「雨水貯留浸透施設の設置促進」	
雨水貯留浸透施設の設置により地域から流れ出る雨水の流出量を減少させることにより、下流域での浸水被害の軽減となる。 建築物の嵩上げや、浸水防止柵の設置により、浸水区域内にある建築物への浸水被害の防止を行い、地域住民の財産を守る。	
事業の概要	
浸水被害の軽減等下記の工事等を実施した者に対して助成をする。	
雨水貯留浸透施設設置補助金 ・ 浄化槽転用雨水貯留施設 ・ 雨水簡易貯留施設 ・ 雨水浸透施設	
浸水対策工事補助金 ・ 建物嵩上げ工事 ・ 浸水防止柵設置工事	
事業の実績	
令和5年度	雨水簡易貯留施設 1件 雨水浸透施設 0件
令和4年度	雨水簡易貯留施設 0件 雨水浸透施設 0件
令和3年度	雨水簡易貯留施設 1件 雨水浸透施設 0件
令和2年度	雨水簡易貯留施設 2件 雨水浸透施設 2件
令和元年度	雨水簡易貯留施設 1件 雨水浸透施設 1件
事業の成果指標	
雨水簡易貯留施設及び雨水浸透施設設置件数	事業の目標値
	単位 件／年度
	R07 年度末 3
	R08 年度末
R09 年度末	
R07年度の到達目標（課題・改善策等）	
平成26年度の事業開始から、広報紙や町民祭り等で周知を行ったが目標件数に達しないため、窓口での建築相談時にも周知を行う等の改善を行う。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	02	(目標)		—			中事業 C D	03	(施策)		—				
		(政策)		—					(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	02	屋外広告物許可事務経費					事業年度		R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	18	経常的に実施している事業以外ありません。	15	11
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	18		15	11
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	18	基準額・補助率・歳入科目コード等	15	
1 国庫支出金				
2 県支出金	18		12	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源			3	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
【★7次総 4 1 0 2】（環境・景観）「豊かな自然環境を活かした景観軸の形成」									
屋外広告物の無秩序な氾濫を防ぎ、良好な景観の形成と風致の維持及び公衆への危害防止のために許可及び取締りを行う。									
事業の概要									
岐阜県屋外広告物条例に基づく広告物の掲出許可及び違反広告物の取締りを行う。									
事業の実績									
令和5年度	許可件数	新規許可	15件	更新許可	67件	変更許可	3件	合計	85件
令和4年度	許可件数	新規許可	1件	更新許可	48件	変更許可	5件	合計	54件
令和3年度	許可件数	新規許可	1件	更新許可	71件	変更許可	4件	合計	76件
令和2年度	許可件数	新規許可	2件	更新許可	56件	変更許可	28件	合計	86件
令和元年度	許可件数	新規許可	6件	更新許可	56件	変更許可	2件	合計	64件
事業の成果指標									
						事業の目標値			
						単位			
						R07年度末			
						R08年度末			
R07年度の到達目標(課題・改善策等)						R09年度末			
違反広告物は少なくなってきたが、今後もパトロールに努めていきたい。									

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 7 年度 事務事業調書					事業主体	05020000	産業建設課 建設係			
大事業 C D	02	(目標)	—					中事業 C D	04	(施策)	—		
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—		
小事業 C D	05	Kisoジオパークにぎわい創出事業					事業年度	R03 ~ R12					
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—	
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	32	坂祝町かわまちづくり基本計画に基づく事業の実施	32	3,600
1 報酬	32		32	
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				3,600
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	32	基準額・補助率・歳入科目コード等	32	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	32		32	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 3303】（観光）「観光施設の整備・管理」			
名勝木曽川の水辺空間を活用することで、観光資源・住民の憩いの場の創出を図る			
事業の概要			
名勝木曽川の水辺空間の活用について調査を行う			
事業の実績			
令和6年度 木曽川の森散策路内維持管理 令和5年度 木曽川の森散策路進入階段整備、駐車場用地購入 令和4年度 水辺空間調査・維持管理 令和3年度 木曽川の森散策路整備完了 令和2年度 坂祝町かわまちづくり基本計画素案策定			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）			
名勝木曽川の水辺空間を観光資源の一つとして賑わいの創出を図るため、維持管理を行う。 同時に、かわまちづくり事業を展開する上で関係機関との連携を図る。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	03	(目標)		—				中事業 C D	04	(施策)		—		
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—		
小事業 C D	01	都市計画総務事務経費				事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	176	経常的に実施している事業以外ありません。	86	75
1 報酬	24		24	
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	121		31	44
1 消耗品費	121		31	44
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	31		31	31
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	176	基準額・補助率・歳入科目コード等	86	
1 国庫支出金				
2 県支出金	30		30	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	146		56	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 3203】（商工業）「主要道路付近の賑わいの形成」 【★ 7 次総 5201】（住宅、移住・定住）「住環境の整備」 都市の健全な発展と秩序ある整備のため、都市施設の整備及び土地利用を図る。			
事業の概要			
各都市計画等の制限により、申請された物件について審査許可する。 ・建築確認進達業務 ・民間確認検査受付業務 ・開発許可申請受付業務 ・集合住宅建設計画許可業務			
事業の実績			
令和 5 年度 建築確認進達業務 5 2 件 開発許可申請受付業務 4 件 集合住宅建設計画許可業務 0 件			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単 位	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標（課題・改善策等） 都市の健全な発展と秩序ある整備のため、都市施設の整備及び土地利用を図る。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係			
大事業 C D	03	(目標)		-				中事業 C D	04	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	04	地籍調査事業				事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	地籍調査実施面積			
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続		□ 成果目標がない		目標値	1.73	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)																
	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額								
○ 経 費 計	386						2,441	12,286								
1 報酬																
2 〜4給料手当等																
5 災害補償費																
7 報償費																
8 旅費																
9 交際費																
10 需用費	20						20	18								
1 消耗品費	20						20	18								
2 燃料費																
3 食糧費																
4 印刷製本費																
5 光熱水費																
6 修繕料																
その他																
11 役務費	21						64	35								
12 委託料	319						2,321	12,197								
13 使賃料																
14 工事請負費																
15 原材料費																
16 公財購																
17 備品購入費																
18 負補交	26						36	36								
19 扶助費																
20 貸付金																
21 補てん賠																
22 償利割																
23 投資出資金																
24 積立金																
25 寄附金																
26 公課費																
27 繰出金																

○ 財 源 計	386	基準額・補助率・歳入科目コード等	2,441	
1 国庫支出金				
2 県支出金			1,500	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	386		941	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★ 7 次総 5201】（住宅・移住・定住）「住環境の整備」		
一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を正確に調査測量し、土地登記簿、地図更新を行う。それにより、不動産登記の精度が高まり、行政の効率化に役立つ。		
事業の概要		
地積調査対象面積 A=12.61Km ²		
事業の実績		
登記完了 0.49Km ² （黒岩字林前地区、黒岩字伊原田・大原地区、黒岩Ⅲ・深萱Ⅰ地区） 認証手続き中 0.81km ² （黒岩Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・深萱Ⅱ地区）		
事業の成果指標		
調査完了面積	事業の目標値	
	単位	km ²
	R07 年度末	1.5
	R08 年度末	
	R09 年度末	
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）		
黒岩Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・深萱Ⅱ地区における計画工程の完了、調査済み地区の認証請求の実施		

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課 建設係		
大事業 C D	03	(目標)		—				中事業 C D	04	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	06	空き家等対策事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	686	・ 空き家対策審議会の開催	684	23
1 報酬	40	・ 空き家等の所有者、相続人調査	40	20
2 ～4給料手当等		・ 緊急安全措置委託業務		
5 災害補償費				
7 報償費	30		30	
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	6		4	3
12 委託料	10		10	
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	600		600	
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	686	基準額・補助率・歳入科目コード等	684
1 国庫支出金	150		150
2 県支出金	100		100
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	436		434

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4 3 0 9】（消防・防災・救急）「空き家対策の推進」			
管理不全な状態にある空き家等に対する措置を定めることにより、町民等の生命、身体及び財産の保護並びに生活環境の保全を図ることを目的とする。			
事業の概要			
空き家等の対策を進めることにより、町民等の生命、身体及び財産の保護並びに生活環境の保全を図る			
事業の実績			
令和5年度 特定空家認定なし 令和4年度 特定空家1件を認定 令和3年度 特定空家3件を認定 除却1件 令和2年度 特定空家1件を所有者により、除却(特定空家残り3件) 令和元年度 特定空家4件を認定			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
		R09 年度末	
R07 年度の到達目標(課題・改善策等)			
空き家対策審議会を開催し、町内の管理されていない、空家所有者に対し適切な指導、助言を行う。 特定空家について、行政代執行も踏まえ対策を検討する。			

事務事業評価の結果(1次)	—	R07年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R07年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係		
大事業 C D	03	(目標)		-				中事業 C D	11	(施策)		-			
		(政策)								(主要な取り組み)					
小事業 C D	02	幹線道路整備事業				事業年度	R03 ~ R12	成果目標		■ 成果目標がある		成果指標	町道の改良		
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	02	道路新設改良費	小事業区分		新規・継続	□ 成果目標がない		目標値	98, 252	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	0		42, 950	13, 267
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				11
12 委託料			10, 550	13, 256
13 使賃料				
14 工事請負費			27, 800	
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠			4, 600	
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	42, 950	
1 国庫支出金			7, 348	
2 県支出金				
3 町債			22, 500	
4 その他特財			10, 550	
5 一般財源			2, 552	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★ 7 次総 3203】（商工業）「主要道路付近の賑わいの形成」 【★ 7 次総 5101】（道路・公共交通）「幹線道路の整備」		
国道 2 1 号バイパスや国道 2 4 8 号バイパスの整備に伴い、円滑な交通処理を行うための道路網を再検討するとともに、 ・ 拡幅や歩道設置等系統立った町道の整備を行い、利用者がより安全で快適に利用できるようにする。 ・ 道路の幅員が狭い町道の拡張 ・ 幹線道路網の整備促進		
事業の概要		
幹線道路網の整備促進及び拡幅・歩道設置等町道の新設改良の実施。		
事業の実績		
令和 6 年度 中組～茶屋線道路改良工事、駅前南北線道路改良事業予備修正設計、詳細設計 令和 5 年度 中組～茶屋線道路改良事業測量設計 駅前南北線道路改良事業概略及び予備設計 中組～茶屋線道路改良事業不動産鑑定令和 4 年度 深萱～取組線分筆登記 令和元年度 用地交渉の実施		
事業の成果指標		
改良延長の距離	事業の目標値	
	単位	m
	R07 年度末	95, 000
	R08 年度末	
	R09 年度末	
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）		

事務事業評価の結果(1 次)	—	R07 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R07 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	03	(目標)	—					中事業 C D	13	(施策)	—					
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	01	住民による道路整備事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	01	道路維持費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)											
	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額			
○ 経 費 計	325	経常的に実施している事業以外ありません。					325	88			
1 報酬											
2 ～4給料手当等											
5 災害補償費											
7 報償費											
8 旅費											
9 交際費											
10 需用費	61						61	13			
1 消耗品費	61						61	13			
2 燃料費											
3 食糧費											
4 印刷製本費											
5 光熱水費											
6 修繕料 その他											
11 役務費	5						5				
12 委託料											
13 使賃料											
14 工事請負費											
15 原材料費	259						259	75			
16 公財購											
17 備品購入費											
18 負補交											
19 扶助費											
20 貸付金											
21 補てん賠											
22 償利割											
23 投資出資金											
24 積立金											
25 寄附金											
26 公課費											
27 繰出金											

○ 財 源 計	325	基準額・補助率・歳入科目コード等					325	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	325						325	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 5103】（道路・公共交通）「住民による道路管理の促進」	
町道の管理は行政が実施しており、パトロール等によって維持・補修を実施しているものの、行政が管理できないような住民の生活道路に関しては、地域住民の自主的な活動によって補修等を実施する協働の道路管理を展開する。	
事業の概要	
道路補修を実施する団体に対する原材料等の支給を行う。	
事業の実績	
原材料支給実績 令和 6 年度 12件（碎石、レミファルト、除草剤他） 令和 5 年度 4件（碎石、レミファルト、除草剤他） 令和 4 年度 16件（碎石、レミファルト、除草剤他） 令和 3 年度 17件（碎石、レミファルト、除草剤、ダスト他） 令和 2 年度 11件（碎石、レミファルト、除草剤他） 令和元年度 8件（碎石、レミファルト、除草剤他）	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R07 年度末
	R08 年度末
	R09 年度末
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）	
目標数4件を上回ることができたが、地域住民主体の活動を継続することは、地域住民の繋がりがりや、道路愛護意識の向上を図ることができる。坂祝町ロードサポーター制度の周知を一層行い、町民等との協働により安心、安全な道路環境づくりを務める。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 7 年度 事務事業調書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	55	(施策)	—					
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	30	木曽川ひ管等維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 7 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(06 年度) 当初予算額	05年度 決算額					
○ 経 費 計	6,003	国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所と契約を締結し、西谷川排水ひ管外14施設操作業務を行う。					6,004	3,768					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費	5,259						5,259	3,228					
8 旅費	241						241	123					
9 交際費													
10 需用費	78						78						
1 消耗品費	78						78						
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費	425						426	417					
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	6,003	基準額・補助率・歳入科目コード等	6,004	
1 国庫支出金	6,003		6,004	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 4311】（消防・防災・救急）「河川防災拠点の整備」

木曽川の洪水時に適正なひ管操作を行うことで、住民の生命、財産等を洪水から守る。

事業の概要

直轄河川管理施設（ひ管及び勝山陸閘）操作に係る管理経費等を支出する。

事業の実績

■ひ管等操作管理業務に関する講習会の開催（年1回）

■ひ管点検の実施（5月～10月の期間は月2回、その他の月は月1回）

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R07 年度末

R08 年度末

R09 年度末

R07 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	—	R07 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R07 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計						令和 7 年度 事務事業調査										事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	51	(目標)		—						中事業 C D	55	(施策)		—									
		(政策)		—								(主要な取り組み)		—									
小事業 C D	60	河川改修事業						事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—								
款項目	07	土木費	03	河川費	02	河川改修費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—							

(単位：千円)

	R O 7年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(06年度) 当初予算額	05年度 決算額
○ 経 費 計	200,000	○工事請負費	86,150	161,017
1 報酬		西谷川流域調整池設置工事		
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				49
12 委託料				36,907
13 使賃料				
14 工事請負費	200,000		85,000	56,200
15 原材料費				
16 公財購				67,861
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠			1,150	
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財源 計	200,000	基準額・補助率・歳入科目コード等	86,150	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債	200,000		86,150	
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 4104】（環境・景観）「河川及び森林環境の保全・整備の促進」	
改修工事により、河川の氾濫等を防止する。	
事業の概要	
中小河川や水路等について、必要に応じて改修工事を行う。	
事業の実績	
R6年度 西谷川河川改修工事（2工区）、大針2号幹線水路整備工事 R5年度 取組字北島地区内水対策工事、西谷川河川改修事業（2工区）、西谷川流域調整池設置事業、大針地区2号幹線排水路整備事業 R4年度 取組字北島地区内水対策事業測量設計業務委託	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R07 年度末
	R08 年度末
	R09 年度末
R07 年度の到達目標（課題・改善策等）	
西谷川流域調整池設置工事の完成。	

事務事業評価の結果（１次）	－	R07年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（２次）	－	R07年度の上限額	0	千円
＜特記事項＞				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 一評価なし